

第4回ワークショップ結果概要

深沢区域

日 時：平成31年1月21日（月） 19時～21時

会 場：深沢会館

参加者：16人

■会の流れ：

1. 開会
2. ワークショップの実施にあたって
3. 第3回ワークショップのふりかえり
4. 地区へのアンケート調査結果の確認
5. この地区の交通サービスに関する地区の素案の確認
6. グループワーク
 - (1) 交通サービス（候補）に優先順位をつけると、どのようになりますか？
 - (2) この地区に交通サービスを入れる際に、協力していただけることはありますか？
7. ふりかえり、閉会

■資料説明

第4回ワークショップの進め方を説明した後、第3回ワークショップにおける話し合いの結果を振り返った。

■グループワークの結果1：交通サービス（候補）に優先順位をつけると、どのようになりますか？

第3回ワークショップまでの議論、地区へのアンケート結果を踏まえ、事務局が設定した「この地区の交通サービスに関する地区の素案」に示した交通サービス候補について、参加者の方々に優先順位をつけていただいた。

その後、テーブルごとに整理し、優先順位の高いサービスを選んだ理由を挙げていただいた。

さらに、会場全体で優先順位のまとめを行い、グループワーク結果を参加者にご確認いただいた。

■グループワークの結果2：この地区に交通サービスを入れる際に、協力していただけることはありますか？

「グループワーク1」で選定された、優先順位の高い交通サービスについて、この地区にそれらの交通サービスを入れる際に、どのようなことについて協力していただくことが考えられるかを、参加者の方々に挙げていただいた。

その後、テーブルごとに発表の時間を設けることで、参加者の状況や意見を共有するとともに、全体のまとめを行い、グループワーク結果を参加者にご確認いただいた。

【グループワーク1】交通サービス（候補）に優先順位をつけると、どのようになりますか？

■優先順位の選定結果

	各グループの結果（得点化したもの）※			合計	優先順位 結果
	Aグループ	Bグループ	Cグループ		
1) 必要なときに利用できるドア to ドアの交通	10	9	7	26	2位
2) タクシー代の補助	15	11	16	42	1位
3) 必要なときに運行する定路線型の交通	3	5	8	16	3位
4) 住民主体の交通	2	2	4	8	-

※各グループの結果（得点化したもの）：各参加者にサービスの優先順位（上位3位まで）を選定していただき、それをグループごとに集計して、その結果を各グループの結果として整理した。グループごとの集計にあたっては、1位は3点、2位は2点、3位は1点の配点により得点化し、その合計得点を算出した。

■選んだ理由

	優先順位 結果	選んだ理由
1) 必要なときに利用できるドア to ドアの交通	2位	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な時にドア to ドアで移動できるからよい。 ・融通が利く。
2) タクシー代の補助	1位	<ul style="list-style-type: none"> ・自由が利き外出しやすい。 ・各々目的地が違うので、一番良い。 ・ドア to ドアであり、定期型のような時間ロスが無い。 ・既にあるサービスなので、実現性が高い。 ・ほかのサービスに比べて、人材確保の心配がない。
3) 必要なときに運行する定路線型の交通	3位	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者がいない時に、無駄に走らない。 ・市民として、るのバスを使う権利がある。 ・バスの時間に合わせて個人のスケジュールを立てやすい。 ・タクシー補助より低コスト。
4) 住民主体の交通	-	-

【グループワーク2】この地区に交通サービスを入れる際に、協力していただけることはありますか？

1) 必要なときに利用できるドア to ドアの交通	積極的に利用	敷地の提供	(住民主体するとき) ドライバーで参加
			時間を合わせて利用
2) タクシー代の補助			出来るだけ使わない(経費減への協力)
			相乗りをする
			補助基準を決める検討に参加
3) 必要なときに運行する定路線型の交通			(住民主体するとき) ドライバーで参加
			時間を合わせてできるだけ利用

※関連提案

- ・入野地区を含めたサービスの検討
- ・自動運転特区への働きかけ

■第4回ワークショップの様子



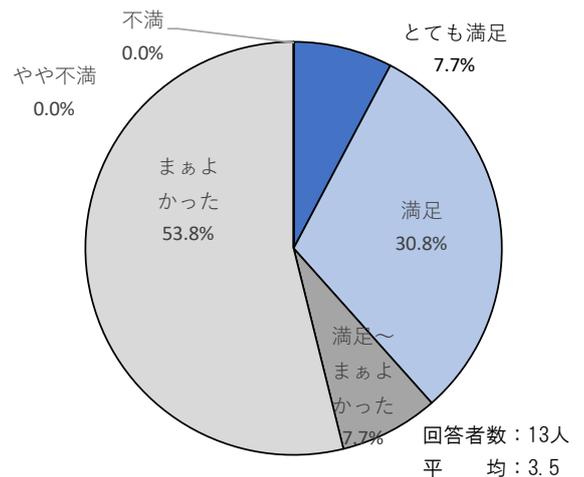
■参加者の感想（アンケート結果）

今日のワークショップの全体的な満足度はいかがでしたか？

5. とても満足 4. 満足 3. まあよかった
2. やや不満 1. 不満

平均は、とても満足＝5点、満足＝4点、まあよかった＝3点、やや不満＝2点、不満＝1点として合計し、回答数で割ったもの

（1人、3.5点と回答した方がいるのでそれもあわせて集計）



○今回、ご自身の中で、気づいたこと、発見したことは何ですか？

- ・ 皆さん先の事を真剣に考えていた。
- ・ 感想・質問のうながし、事後フィードバックの確認→着地点の共有が弱かったですね。
- ・ 確実に運転できないときが近づいているが、まだ何も出来ていない事を改めて感じた。
- ・ <交通対策の取組を聞いて>今の日本中のこのような在り方を考え、解決していく方法を進めていくには、この取り組みの条件を解決していくことがスタートになるのではないかとその現状の条件をそのままに対策をねるのはほとんど不可能な気がする。
- ・ よく話し合う事がだいじと思いました。
- ・ 今現在は運転をしていますが何年後かに運転が出来なくなると本当にここで生きていけるのかとても心配です。
- ・ 一生けんめいやってくれてありがとうございました。
- ・ まだ現実な話でないので実かんがわきません。5～6年したら今回の話し合いが良かったと思えるようにきたいしています。

○ワークショップ（全4回）を終えてのご意見や感想など、ご自由にお書きください。

- ・ 最初のワークショップ1、2回は参加人数が多かったけど後半は若干少なかった。
- ・ トータルでこうした取り組みと、きめ細かい場づくりに敬意を表します。
- ・ 現状では現実味がない。
- ・ やはり今後の技術進歩を踏まえて期待したい。
- ・ 現在まだ車を運転できるので実感がわかない。
- ・ 良いきっかけが出ると良いと思います。
- ・ 決定迄は大変だと思いました。
- ・ 他の人の考えが聞けて良かった。今は自分が運転できるので身にしみてはいない。こまるとは思うけれど。
- ・ 4回に渡りありがとうございました。